

平成 23 年 2 月 10 日
News Release No. 1102001

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目 5 番 1 号

 **インターニクス株式会社**

代表取締役社長 油 井 秀 行
(コード番号：2657 東証第一部)
問い合わせ先
法務・広報室長 上 條 勝
電話 (03) 5322-1700 (代表)

「第 41 期 第 2 四半期報告書」の「訂正報告書」の提出および 「平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」の一部訂正について

当社は、「第 41 期 第 2 四半期報告書」の記載事項の一部について訂正を行い、平成 23 年 2 月 10 日付をもって、その「訂正報告書」を関東財務局長宛に提出するとともに、「平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」についても同内容の訂正を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、「平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」における数値データについては、訂正はありません。

記

1. 一部訂正の対象となった書類

- (1) 第 41 期 第 2 四半期報告書 (自 平成 22 年 7 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)
提出日：平成 22 年 11 月 11 日
- (2) 平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
公表日：平成 22 年 10 月 28 日

2. 訂正理由

当社では、I C・半導体、電子部品、電子機器の 3 セグメントに区分し、集計を行っております。当第 3 四半期のセグメント集計の過程において、当第 2 四半期のセグメント集計に関し、より適切であると思われるセグメントに計上すべきものが判明いたしましたので、当該セグメントの数値の修正を行うものであります。

3. 第 41 期 第 2 四半期報告書

(1) 訂正事項

第一部 企業情報

第 2 事業の状況

- 1 生産、受注及び販売の状況
 - (2) 受注状況
 - (3) 販売実績
- 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
 - (1) 経営成績の分析

第 5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

- 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(2) 訂正箇所

別紙の「第41期 第2四半期報告書」の「訂正報告書」写しのとおりであります。

また、当社のホームページ (<http://www.internix.co.jp/>) にも掲載しておりますので、ご参照ください。

4. 平成23年3月期 第2四半期決算短信

(1) 訂正事項

添付資料

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報
 - (1) 連結経営成績に関する定性的情報

3. 四半期連結財務諸表
 - (5) セグメント情報

【セグメント情報】

 - 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(2) 訂正箇所（訂正箇所は下線 で示しています。）

添付資料「2 ページ」

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報
 - (1) 連結経営成績に関する定性的情報

<訂正前>

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(I C ・ 半 導 体)

…………… (略) ……………。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は89億2千7百万円、営業利益は2億5千1百万円となりました。

(電 子 部 品)

…………… (略) ……………。その結果、地震関連機器向けリチウム電池の売上げが第3四半期以降にずれ込んだものの、当第2四半期連結累計期間の売上高は12億2千9百万円、営業利益は3千万円となりました。

(電 子 機 器)

…………… (略) ……………。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11億6千1百万円、営業利益は1千3百万円となりました。

<訂正後>

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(I C ・ 半 導 体)

…………… (略) ……………。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は89億6千6百万円、営業利益は2億5千1百万円となりました。

(電 子 部 品)

…………… (略) ……………。その結果、地震関連機器向けリチウム電池の売上げが第3四半期以降にずれ込んだものの、当第2四半期連結累計期間の売上高は10億4千万円、営業利益は3千万円となりました。

(電 子 機 器)

…………… (略) ……………。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13億1千2百万円、営業利益は1千3百万円となりました。

添付資料「10 ページ」

3. 四半期連結財務諸表

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

<訂正前>

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	I C・半導体	電子部品	電子機器	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,927,410	1,229,903	1,161,803	11,319,117	3,332	11,322,449	—	11,322,449
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	5,386	5,386	△5,386	—
計	8,927,410	1,229,903	1,161,803	11,319,117	8,718	11,327,835	△5,386	11,322,449
セグメント利益 又は損失(△)	251,023	30,065	13,451	294,540	△10,363	284,176	—	284,176

<訂正後>

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	I C・半導体	電子部品	電子機器	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,966,395	1,040,720	1,312,001	11,319,117	3,332	11,322,449	—	11,322,449
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	5,386	5,386	△5,386	—
計	8,966,395	1,040,720	1,312,001	11,319,117	8,718	11,327,835	△5,386	11,322,449
セグメント利益 又は損失(△)	251,023	30,065	13,451	294,540	△10,363	284,176	—	284,176

なお、「平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)【訂正版】」を、当社のホームページ (<http://www.internix.co.jp/>) に掲載しておりますので、ご参照ください。

以上

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年2月10日

【四半期会計期間】 第41期第2四半期(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

【会社名】 インターニックス株式会社

【英訳名】 INTERNIX INCORPORATED

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 油 井 秀 行

【本店の所在の場所】 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号

【電話番号】 (03)5322—1700

【事務連絡者氏名】 取締役兼専務執行役員管理本部長兼経理部長
加 藤 孝 雄

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号

【電話番号】 (03)5322—1708

【事務連絡者氏名】 取締役兼専務執行役員管理本部長兼経理部長
加 藤 孝 雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成 22 年 11 月 11 日に提出いたしました第 41 期第 2 四半期(自 平成 22 年 7 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)の四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第 2 事業の状況

1 生産、受注及び販売の状況

(2) 受注状況

(3) 販売実績

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績の分析

第 5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(2) 受注状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
IC・半導体	4,383,302	—	3,408,071	—
電子部品	633,955	—	341,965	—
電子機器	582,884	—	289,699	—
その他	462	—	—	—
合計	5,600,605	—	4,039,735	—

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
IC・半導体	4,422,287	—	3,408,071	—
電子部品	444,772	—	341,965	—
電子機器	733,083	—	289,699	—
その他	462	—	—	—
合計	5,600,605	—	4,039,735	—

(3) 販売実績

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
IC・半導体	4,455,193	—
電子部品	708,040	—
電子機器	585,128	—
その他	462	—
合計	5,748,825	—

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
IC・半導体	4,494,178	—
電子部品	518,857	—
電子機器	735,327	—
その他	462	—
合計	5,748,825	—

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

(訂正前)

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(IC・半導体)

・・・・・・・・(略)・・・・・・・・。その結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は44億5千5百万円、営業利益は1億1千3百万円となりました。

(電子部品)

・・・・・・・・(略)・・・・・・・・。その結果、地震関連機器向けリチウム電池の売上げが第3四半期以降にずれ込んだものの、当第2四半期連結会計期間の売上高は7億8百万円、営業利益は1千2百万円となりました。

(電子機器)

・・・・・・・・(略)・・・・・・・・。その結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は5億8千5百万円、営業利益は1千4百万円となりました。

(訂正後)

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(IC・半導体)

・・・・・・・・(略)・・・・・・・・。その結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は44億9千4百万円、営業利益は1億1千3百万円となりました。

(電子部品)

・・・・・・・・(略)・・・・・・・・。その結果、地震関連機器向けリチウム電池の売上げが第3四半期以降にずれ込んだものの、当第2四半期連結会計期間の売上高は5億1千8百万円、営業利益は1千2百万円となりました。

(電子機器)

・・・・・・・・(略)・・・・・・・・。その結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は7億3千5百万円、営業利益は1千4百万円となりました。

第5 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	I C・半導体	電子部品	電子機器	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,927,410	1,229,903	1,161,803	11,319,117	3,332	11,322,449	—	11,322,449
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	5,386	5,386	△5,386	—
計	8,927,410	1,229,903	1,161,803	11,319,117	8,718	11,327,835	△5,386	11,322,449
セグメント利益 又は損失(△)	251,023	30,065	13,451	294,540	△10,363	284,176	—	284,176

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	I C・半導体	電子部品	電子機器	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,455,193	708,040	585,128	5,748,363	462	5,748,825	—	5,748,825
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	3,632	3,632	△3,632	—
計	4,455,193	708,040	585,128	5,748,363	4,094	5,752,457	△3,632	5,748,825
セグメント利益 又は損失(△)	113,632	12,376	14,949	140,958	△5,336	135,621	—	135,621

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	I C・半導体	電子部品	電子機器	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,966,395	1,040,720	1,312,001	11,319,117	3,332	11,322,449	—	11,322,449
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	5,386	5,386	△5,386	—
計	8,966,395	1,040,720	1,312,001	11,319,117	8,718	11,327,835	△5,386	11,322,449
セグメント利益 又は損失(△)	251,023	30,065	13,451	294,540	△10,363	284,176	—	284,176

当第2四半期連結会計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	I C・半導体	電子部品	電子機器	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,494,178	518,857	735,327	5,748,363	462	5,748,825	—	5,748,825
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	3,632	3,632	△3,632	—
計	4,494,178	518,857	735,327	5,748,363	4,094	5,752,457	△3,632	5,748,825
セグメント利益 又は損失(△)	113,632	12,376	14,949	140,958	△5,336	135,621	—	135,621